

平成28年度

定期監査報告書

球磨村監査委員

定期監査結果報告書

第1 監査の対象機関

総務課、企画振興課、税務課、住民福祉課、健康衛生課、産業振興課
農業委員会、建設課、教育委員会、議会事務局

第2 監査実施期間

平成28年10月21日（金）～27日（木）までの4日間

第3 監査の主眼

球磨村監査基準による他関係法令等に沿い、財務に関する事務の執行について、法規性、正確性をはじめ経済性・効率性の観点にも留意して実施した。また行政に関する事務の執行については、事前に提出された資料に基づき、それぞれ抽出による調査をするとともに、担当職員から説明を聴取して、事業事務の執行が適正かつ合理的・効率的に行われているかどうか、また各課からの重点目標を主眼として監査を実施した。

第4 監査結果

財務に関する事務の執行及び行政に関する事務の執行については概ね適正と認められたが、監査の際に確認された指摘事項及び意見事項について提示する。なお、全体的に監査資料の表間の数値が一致していない等あったので、内容について精査をお願いする。

監査対象機関	監査の結果
総務課	<p>① 使用料（情報通信施設使用料、公営住宅使用料）、財産貸付収入（土地貸付収入）で発生している滞納金の繰越の際は、過年度分の調定を確実にし、次年度での歳入事務の取り扱いを明確にお願いする。また、引き続き、徴収体制には万全を期していただきたい。</p> <p>② 負担行為の起票は、委託契約（単価契約等）の内容により起票時期について、今後検討をお願いしたい。</p> <p>③ ふるさと納税制度における返礼品について、球磨村オリジナル商品などを設けるよう検討願いたい。</p>
企画振興課	<p>① 美しい村づくりにおいて、景観整備隊により整備してもらっているが、後片付けなど全体的な気配りをお願いしたい。</p> <p>② プレミアム商品券について、商工会との連携を密にして、販売状況の把握などにつとめるなど対策をお願いしたい。</p>

税務課	<ul style="list-style-type: none"> ① 各税の滞納については、安易に不能欠損とすることなく、分納誓約書など適正な対策を執ると共に、引き続き収入未済額の解消に積極的に取り組まれない。 ② 国保税の課税・徴収及び滞納者への対応に関しては、健康衛生課との緊密な連携をお願いする。 ③ 今後も重点目標に沿って執務していただきたい。
住民福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ① 福祉の事業は、複雑多岐にわたっているので住民サービスが低下しないように、取り組んでいただきたい。 ② 介護保険については、高齢化率が高いため、予防事業、施設利用など住民に対して周知し万全な体制で実施していただきたい。
健康衛生課	<ul style="list-style-type: none"> ① 疾病予防や早期発見に関する健診、健康教育や相談、保健、栄養指導等の充実強化と共に、特に若い住民などを中心とする未受診者の対策に努められたい。 ② 国保税の課税・徴収及び滞納者への対応に関しては、税務課との緊密な連携をお願いする。 ③ 渡地区の簡易水道について、老朽化への対応として配水管施設などの計画的な更新を進め、安全で安心な生活用水の供給に努められたい。
産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ① 有害獣については、被害が甚大であり他町村の状況も聞くなど参考にいただき万全な対策をお願いする。 ② 農地の台帳面積、耕作面積の把握に努められたい。田、畑で実際の作付面積が減少傾向の中、耕作地の減少について原因を追究するとともに今後の検討と対策をお願いする。
建設課	<ul style="list-style-type: none"> ① 事業の緊急性や事業効果、優先順位に配慮するとともに、事業の設計積算の適正化、厳正なる入札による工事発注を行い、工期内完成を厳守していただきたい。 ② 繰越事業に関しては、早めに入札をし年度内完成をお願いしたい。
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ① 郷土芸能に関して、後継者不足もあると思うが教育委員会としても、地元働きかけ保存への何らかの対策を検討を願いたい。 ② 報酬の本人への支払の時期について、検討を願いたい。 ③ 予算執行について、事務的なことは計画的に実施されたい。